

- みなとの賑わい空間の創出を促進するため、令和4年12月に創設した“みなと緑地 PPP”を活用したプロジェクトを具体化する取組として、産業港湾課では、民間事業者・港湾管理者等との意見交換会を各地で開催しています。
- 令和8年7月30日に、令和8年度第1回目となる意見交換会を札幌市で開催し、167名（WEB参加含む）が参加しました。（港湾緑地の使い方をみんなで考える意見交換会in北海道）
- 今回は、全国での活用に向けた取組をさらに広げていくことを目指し、「みなと緑地PPP」の活用事例や、民間事業者による活用の可能性を紹介するとともに、情報交換の場となりました。

【港湾緑地の使い方をみんなで考える意見交換会in北海道】

- 日時：令和8年7月30日（木）13：30～17：00
- 場所：TKP ガーデンシティ札幌駅前
- 参加者：167名（民間事業者、港湾管理者等）（Web参加含む）

【議事】

- （1）開催挨拶
- （2）制度概要、テーマ説明
- （3）室蘭港における「みなとまちづくり」の検討紹介（室蘭市）
- （4）～港を巷に～ 官民連携の第3号ふ頭及び
周辺再開発とみなと緑地PPPについて（小樽市）
- （5）新潟港みなと緑地PPPの取組について（新潟県）
- （6）公民連携事業における金融機関の役割
（桜美林大学大学院 北村教授）
- （7）名刺交換会
- （8）閉会

【小樽港港現地見学会】

- 日時：令和8年7月31日（金）10：30～12：00
- 場所：小樽港観光船ターミナル、第3号ふ頭基部
- 参加者：48名

【意見交換会の様子】



【現地見学会の様子】

